

科目名： 数 学

選択する場合は
○印を必ず記入

_____点

学籍番号 :

氏名 :

問 1

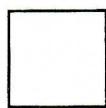
 $f = x^2y^2 - 2xz^3$ の $\text{grad } f$ を求めよ。また、点(1, -2, 1)における $\text{grad } f$ を計算せよ。

問 2

次の行列の固有値を求めよ。

$$\begin{bmatrix} 2 & -2 & 1 \\ -2 & 2 & -1 \\ 1 & -1 & 5 \end{bmatrix}$$

科目名： 工業力学 1,2

選択する場合は
○印を必ず記入

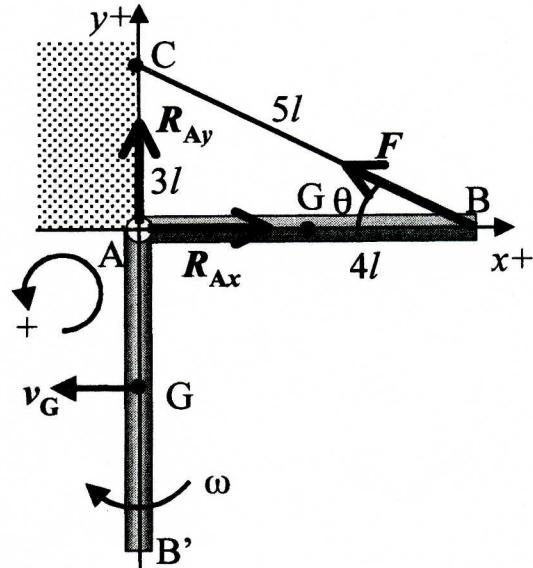
_____ 点

学籍番号： _____

氏名： _____

I 質量 m [kg], 長さ $4l$ [m]の一様な太さの細い棒 AB の A が回転支点となり, B が長さ $5l$ [m]のロープ BC により $\angle BAC$ が直角となるように支えられてい。図のように xy 座標軸をとり, ロープの張力を F , 支点 A の x 方向反力 R_{Ax} , y 方向反力 R_{Ay} としたとき, R_{Ax} , R_{Ay} , F を m , l , g のうち必要なものを用いて表しなさい。 g は重力加速度 [m/s^2] とする。

II つぎにロープ BC を切断し, B 点が図のように B' 点(A 点の真下)の位置に到達したとき, 重心の速度 v_G , A 点の反力 R_{Ay} を m , l , g のうち必要なものを用いて表しなさい。ただし質量 M , 長さ L の棒の重心 G 回りの慣性モーメント I_G は $ML^2/12$ [kgm²] である。



科目名： 材料力学

選択する場合は
○印を必ず記入

_____点

学籍番号：

氏名：

【問題】 全長 $AB=L=2$ [m] のはりがある。このはりを 2 点 C, D で支持し、両端に長さ $AC=L/4$, $BD=L/4$ だけ突き出したはりとし、突き出した部分に $w=7$ [N/cm] の等分布荷重を作成させた。先ず題意を作図せよ。つぎに、このはりのせん断力図及び曲げモーメント図を描け。その後、|最大せん断力| および |最大曲げモーメント| を求めよ。

科目名： 振動工学・機構学

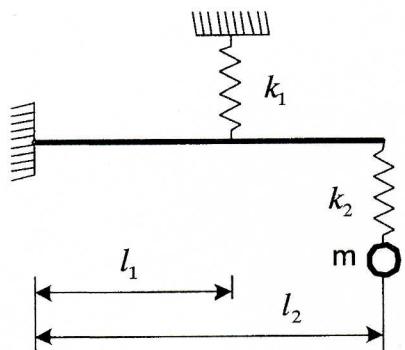
選択する場合は
○印を必ず記入

点

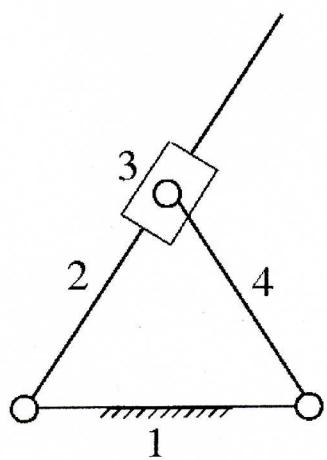
学籍番号：

氏名：

問1. 図の系の固有振動数を求めよ。ただし、棒の質量は無視できるものとする。



問2. 図に表す機構の瞬間中心の位置を図表せよ。



科目名： 流れ学・熱力学

選択する場合は
○印を必ず記入

_____点

学籍番号： _____ 氏名： _____

問題1 標準状態 (0°C , 760mmHg) における 1kmol の気体の容積を理想気体の状態式 $pV=nR_0T$ を用いて求めよ. R_0 は一般気体定数といい、その値は $8314.3\text{J}/(\text{kmol} \cdot \text{K})$ である。

【解】

問題2 温度 30°C の室内に置かれた冷蔵庫がある。この庫内を -20°C に保つには逆カルノーサイクル冷凍機を用いた場合、所要動力 0.7kW を必要とする。動作係数及び1時間あたり庫内に流入する（又は庫内から奪わなければならない）熱量を求めよ。

【解】冷蔵機の動作係数は

問題3 次の（ ）内に適当な語句を入れよ。

○熱効率を上げるには（ ）を高めればよいが、（ ）が大きすぎると、（ ）では（ ）といわれる（ ）が生じる。

○ボリトロープ変化の n に特別な値を与えると、特定の状態変化を表すことになる。すなわち $n=0$ のとき（ ）変化、 $n=1$ のとき（ ）変化、 $n=\kappa$ のとき（ ）変化、 $n=\infty$ のとき（ ）変化である。

○オットーサイクルは（ ）機関の基準サイクルである。

問題4 以下の各問に答えよ。ただしデカルト座標系(x,y,z)に沿った流速を(u,v,w)とする。

(1) 三次元非圧縮性流れの連続の式を書け（偏微分方程式の形で書くこと）。

【解】

(2) 無限に広くて x 軸と z 軸に平行な 2 枚の板 $y=\pm h$ があり、静止している。この間に粘性係数 μ の非圧縮性流体が満たされており、 $v=w=0$ である。このときの x 方向運動方程式は $-\frac{\partial p}{\partial x} + \mu \frac{\partial^2 u}{\partial y^2} = 0$ となる。 x 方向圧力勾配が一定値 α 、すなわち $\partial p / \partial x = \alpha$ である場合に u を α, μ, y, h で表わせ。

【解】

科目名： C プログラミング

選択する場合は
○印を必ず記入

点

学籍番号： _____

氏名： _____

問 1 下記は九九を計算して 2 次元配列 data[] [] に格納するプログラムである。空欄 ①～③を埋めてプログラムを完成せよ。

```
#include <stdio.h>
main()
{
    int i, j, data[9][9];
    for(①_____){
        for(②_____){
            data[i][j] = ③_____;
        }
    }
}
```

問 2 下記のプログラムの (*) の部分で 3 を入力すると (***) で何が表示されるか。また、このプログラムはどんな式の計算を行うのか簡潔に説明せよ。

```
#include <stdio.h>
main()
{
    int i;
    double x, y=0.0, z=1.0;
    double c[4]={4.0, 3.0, 2.0, 1.0};
    printf("x=");
    scanf("%lf", &x); // (*)
    for(i=0; i<4; i++){
        y += c[i] * z;
        z *= x;
    }
    printf("y=%lf\n", y); // (**)
}
```

問 1 解答欄

(1)	
(2)	
(3)	

問 2 解答欄

表示	y=
説明	

問 3 下記のプログラムの☆において、次の(i)～(v)をそれぞれ入力した場合に

- (i) x,y= 1 2
- (ii) x,y= 0 -5
- (iii) x,y= -5 5
- (iv) x,y= -4 2
- (v) x,y= -4 3

プログラム中の※以降の部分で画面に何が表示されるか解答欄に記入せよ。

```
#include <stdio.h>
main()
{
    int x,y;
    printf("x,y=");
    scanf("%d%d", &x, &y); //☆
    //☆
    if(x <= -5){
        printf("A\n");
    } else if(x == 0){
        printf("B\n");
    } else if(x < -3 && 3 <= y){
        printf("C\n");
    } else if(x < -3 || 3 <= y){
        printf("D\n");
    } else if(x != 1 && y == 2){
        printf("E\n");
    } else {
        printf("F\n");
    }
}
```

問 3 解答欄

(i)	
(ii)	
(iii)	
(iv)	
(v)	

科目名：システムダイナミクス

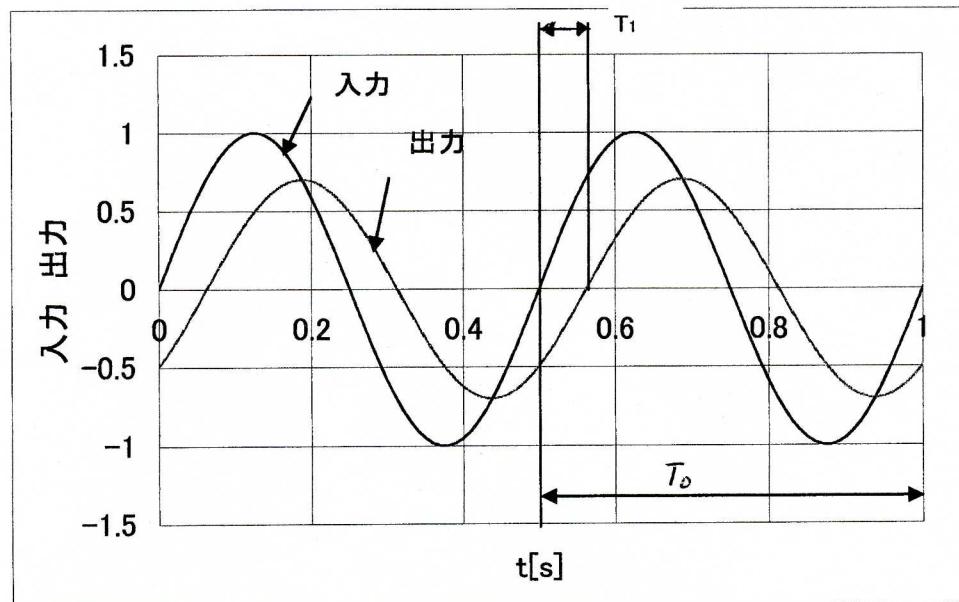
選択する場合は
○印を必ず記入

_____点

学籍番号：_____

氏名：_____

次に示す入力信号、出力信号を基に、出力信号の入力信号に対するゲイン、位相等を求め表に記入せよ。ただし横軸は時間[s]である。



入力振幅	出力振幅	ゲイン [dB]	T_0 [s]	T_1 [s]	位相 [°]	角周波数 [rad/s]	周波数 [Hz]

科目名：電気物理、電気・電子回路

選択する場合は
○印を必ず記入

点

学籍番号：

氏名：

1. 図 1-1 に示す回路で SW を閉じた後、十分時間が経過した状態を考える。コンデンサの容量、電源電圧、抵抗の値が図のように与えられているとき以下の間に答えよ。(単位も忘れずに書くこと。)
- (1) AB 間の合成静電容量 C_{AB} を求めよ。

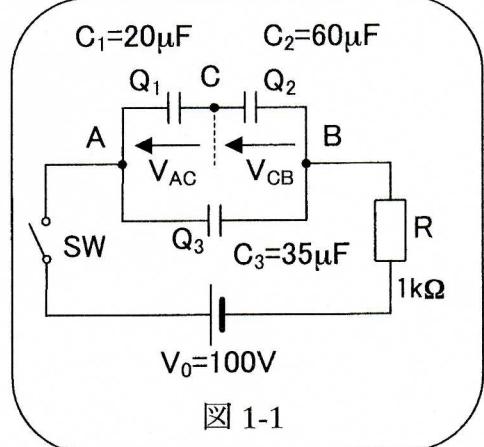


図 1-1

$$C_{AB} = \text{[]}$$

- (2) コンデンサ C_1, C_2 の両端の電位差 V_{AC}, V_{CB} はそれぞれいくらか。

$$V_{AC} = \text{[V]}$$

$$V_{CB} = \text{[V]}$$

- (3) コンデンサ C_1, C_2, C_3 の電荷量 Q_1, Q_2, Q_3 はそれぞれいくらか。

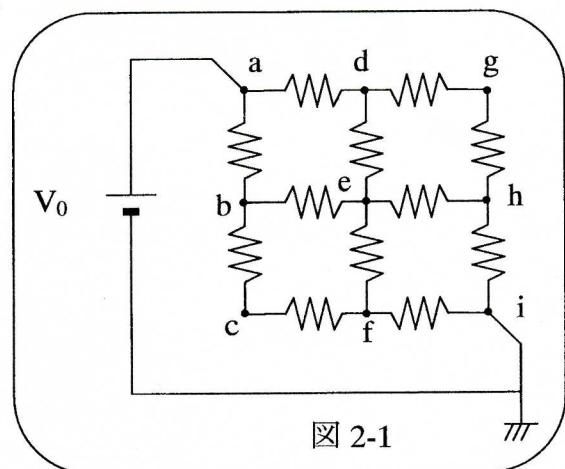


図 2-1

$$Q_1 = \text{[]} \quad Q_2 = \text{[]} \quad Q_3 = \text{[]}$$

- 2.(1) 図 2-1 の回路で、a-i 間の合成抵抗 R_{ai} を求めよ。
ただし、図 1-1 中の抵抗は全て $R=40\Omega$ とする。

$$R_{ai} = \text{[Ω]}$$

- (2) 図 2-2 の立方体は各辺の抵抗が全て $R=50\Omega$ である。点 a-g 間の合成抵抗 R_{ag} を求めよ。

$$R_{ag} = \text{[Ω]}$$

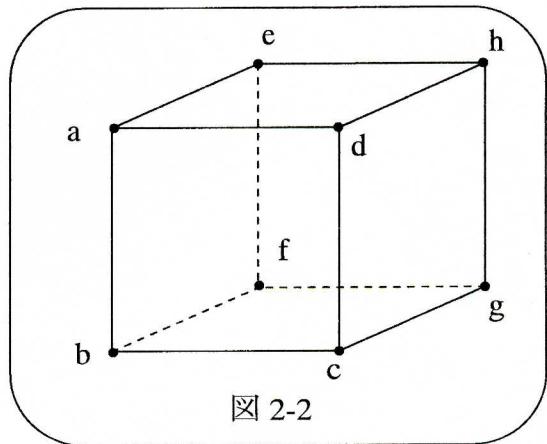


図 2-2